

日本生体医工学会 平成 29 年度第 1 回理事会議事録

日時：平成 29 年 6 月 28 日（水） 15:00～17:00

会場：コンベンションホール A P 東京八重洲通り 7 階 R ルーム

<出席者>

理事長：杉町 勝

副理事長：山家 智之

理事：佐久間 一郎（兼関東支部長）、花房 昭彦、松本 健郎、村垣 善浩、
守本 裕司、川田 徹、木村 裕一、黒田 知宏、佐藤 嘉伸、平田 雅之、
松田 哲也

監事：牧川 方昭

<オブザーバー・出席者>

幹事：京相 雅樹

オブザーバー：磯山 隆（事務局長）、工藤 信樹（北海道支部長）、
大竹 博（九州支部長代理）、岡本 英治（第 57 回大会長）

<欠席者>

理事：大城 理（兼関西支部長）、中村 真人（兼北陸支部長）、橋爪 誠、
石原 謙（兼中国四国支部長）、野村 泰伸

監事：澤 芳樹、吉田 正樹

幹事：原口 亮

配布資料

議題一覧

- 29-1-2 平成 28 年度第 7 回理事会 議事録（案）
- 29-1-3 入退会状況の件
- 29-1-4 会務分担、委員会、WG の改廃について
- 29-1-5
 - ① 論文誌の状況
 - ② 生体医工学シンポジウム 2017 論文の状況
 - ③ 英語論文執筆サポート制度
 - ④ 臨床研究倫理指針の改定への対応
 - ⑤ 学術著作権協会への委託について
 - ⑥ ABE のインパクトファクター取得に向けた活動—論文宣伝
 - ⑦ ABE のインパクトファクター取得に向けた活動—取得に向けた現況
 - ⑧ 大会予稿集の公開状況

- 29-1-6 ① 生体医工学シンポジウム 2017 年第 1 回組織委員会について
 ② 生体医工学シンポジウム 2017 ポスターアワードの申請
 ③ 2018 年以降の生体医工学シンポジウム各種委員会委員
- 29-1-7 2019 年学会大会の開催について
- 29-1-8 2021 年学会大会の開催について
- 29-1-9 1 World Congress の誘致にむけて医学物理学会との活動について
 2 IFMBE Administrative Council、Council of Societies 報告
 (ア)会務全般について
 (イ)World Congress の日本招致について
 (ウ)Medical and Biological Engineering and Computing 誌の会員無料
 閲覧に関わる HP 改修の要件について
 (エ)WC 招致に関する活動の在り方について、
 特に国際学会の開催について
- 3 Asian Pacific Conference on Medical and Biological Engineering
 の延期並びに開催地変更について
- 29-1-10 一般社団法人 日本医学会連合 平成 29 年度定時総会資料

1. 理事会成立の件 (総務)

理事 10 名の参加、監事 1 名の参加が報告され、理事会成立が宣言された。

2. 前回議事録承認の件 (総務、審議事項)

杉町理事長より、資料 29-1-2 に基づき、前回議事録が確認され、承認された。

3. 入退会状況の件 (会員、審議事項)

杉町理事長より、資料 29-1-3 に基づき、入退会状況報告があった。退会者については、理由を明らかにするなどし、対策を練ってゆく旨方針の提示があった。

4. 会務分担、委員会、WG の担当について (審議事項)

杉町理事長より、資料 29-1-4 に基づき説明があった。前回理事会での承認を元に、今年度から一部の会務、委員会を改廃した旨報告があった。また委員の選出について、その方法等について説明があった。各委員長は、次回理事会までに委員会を構成し、理事会で承認する必要がある(急ぐ場合はメール審議可能)。

5. 論文誌・編集の件（編集委員会，報告・審議事項）

木村理事より，資料 29-1-5 に基づき説明があった。論文誌の状況，生体医工学シンポジウム 2017 論文の状況，英語論文執筆サポート制度，臨床研究倫理指針の改定への対応について，ABE のインパクトファクター取得に向けた活動について(2 項目)，大会予稿集の公開状況について，計 7 項目の報告があった。さらに，インパクトファクター取得に向けた活動について，ABE への寄稿者を募るとともに，他の論文からの参照について配慮していただくよう依頼があった。

論文投稿時の臨床研究倫理指針の改定に関し，倫理宣言の方法について質問があった。これについて，投稿者側の確認方法および編集委員会としての対応方法について議論が交わされ，取り扱い方法について確認された。

また ABE の投稿料についての質問および運営方法についての提案があり，今後の運営方法については継続的に検討してゆくことが確認された。

また学術著作権協会への委託について提案および説明があり，審議が行われた。協会からの委託内容，条件を見て進めるかどうか検討する旨確認された。

6. 生体医工学シンポジウムの件（シンポジウム WG，審議事項）

木村理事より，資料 29-1-6 に基づき説明があった。生体医工学シンポジウム 2017 について，企画概要，組織委員会，予算案等について説明があった。また 2018 年度以降のシンポジウムの概要について説明があった。

生体医工学シンポジウム 2017 ポスターアワードの申請について説明があり，審議が行われた。審議の結果原案通り承認され，29-001 に付番され選奨担当理事に提出されることとなった。

7. 2019 年学会大会の開催について（第 58 回大会運営委員会，報告事項）

佐久間関東支部長より，資料 29-1-7 に基づき現在の準備状況について説明があった。また 2019 年度大会をきっかけに，準備，運営方法についてルーチン化し，運営を効率化することを検討している旨説明があった。東京の会場は費用等の面で厳しいとのことで選定した会場候補が遠方とのことで，これについて議論が交わされ，新潟が追加の候補地として提案された。また開催時期についても，夏休み時期の開催などが提案された。今回の議論を参考に，今後検討を進めることが確認された。

8. 2018 年度大会の開催について(第 57 回大会運営委員会，報告事項)

岡本大会長より，現在の準備状況について報告があった。セッション等に招待される非会員の参加者について，参加費の徴収について取り扱い方法に関する質問があった。これについてはすでに学会としての方針が定められている旨確認された。

2018 年度大会の運営の参考に，別配付資料に基づき山家第 56 回大会大会長より会計報告があった。

9. 2021年学会大会の開催について（大会あり方委員会，審議事項）

山家副理事長より関西支部での開催とすることが提案され，承認された。

10. 国際委員会からの議事（国際委員会，審議事項）

佐久間理事より，資料 29-1-9-1 に基づき，World Congress 誘致に関する報告がなされた。

引き続き資料 29-1-9-2 に基づき，報告があった。この中で会員専用のウェブページが用意できれば IFMBE が提供する論文誌閲覧サービスがあることから，今後検討を行うことが提案され，ウェブページ整備業者への見積もりおよび更新作業担当の井村広報副委員長に依頼して検討する旨が確認された。次に各種委員会の委員等のメンバーの確認や選出について報告と依頼があった。さらに国際学会の招致を積極的に行うことが提案され，周辺環境整備等，準備を進めることが確認された。

またこれに関連し，木村理事から，椎名理事からの伝達事項として，生体医工学シンポジウム 2017 の中で，医用物理学会とのジョイントセッションを開催する旨報告された。

11. その他

- 日本医学会連合平成 29 年度定時総会資料が回覧された。
- 医療機器の承認や規格等の策定について，学会が積極的に関与すべきではないかとの提案がなされ，今後検討してゆくこととなった。